

平成26年度 マロニエ幼稚園 学校評価報告書

平成27 年7月

I. 報告者 認定こども園マロニエ幼稚園園長 佐久間久枝

II. 趣 旨 旧マロニエ幼稚園では、平成26年度学校（幼稚園）評価として、別紙「幼稚園教育に関する教員アンケート」に基づき、(1)「自己評価：園長、教職員対象」および (2)「学校関係者評価：保護者を対象」とした点検・評価を行いました。

つきましては、その結果を報告させていただくとともに、現状（課題や改善事項）を認識し、今後の経営と幼児教育の取組みに生かしてまいる所存ですので、今後ともご理解、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

III. 自己評価結果報告

平成27 年7月、マロニエ幼稚園職員（昨年度在職の専任教諭）を対象に

- (1) 園児の指導に関すること
- (2) 学級経営に関すること
- (3) 保護者への対応に関すること

の自己評価（アンケート別紙）を実施した。その大項目の結果は、以下の通りである。

	十分に達している	達成している	取組が不十分である	ほとんど取組が出来ていない
園児の指導	21.6%	67.0%	11.4%	0%
学級経営	25.0%	60.7%	14.3%	0%
保護者対応	14.3%	65.7%	20.0%	0%

集計については個々人の自己評価の結果であり、評価の度合いが異なるが、次の評価点と課題が明確になった。

◎評価点及び課題

(1) 園児の指導に関すること

点検・評価13項目のうち、「十分に達している」「達成している」という85%以上の回答があったのは10項目であった。

中でも、以下の項目は、全員の職員が十分に達成している、または達成していると答えている。

- ①年齢に応じた園児の理解と発達状況に対応した指導計画を作成している。
- ⑦個々の園児の特性を理解し、クラスの園児同士の関係を的確に把握している。
- ⑩園児と共に活動することを心から楽しむことができる。
- ⑪園児と共に共感し、満足感や心の安定を園児に与えている。
- ⑫活動の中で、善悪の判断、思いやりの気持ちなど、適切な言葉と行動で示している。

(2) 学級運営に関すること

点検・評価4項目のうち、「十分に達成している」「達成している」という85%以上の回答があったのは3項目であった。

中でも、「㉑保育室やホール等の環境が整理・整頓され、清潔で安全に留意されたものであるように努めている。」については、全員の職員が十分に達成している、または達成していると答えている。

(3) 保護者への対応に関すること

点検・評価5項目のうち、「十分に達成している」「達成している」という85%以上の回答があったのは2項目であった。

中でも、「㉒園での園児の様子を園便り等で定期的に伝えるなど、家庭との連携を図っている。」については、全員の職員が十分に達成している、または達成していると答えている。

しかし、「㉓保護者と話しをする機会をできるだけ設け、保育に生かすと共に子育ての相談相手となっている。」については、「取り組みが不十分である」と43%の職員が回答している。このことは、職員間のキャリアに対する考え方に相違があるにせよ、認定こども園として、子育て支援全般についての大きな課題である。

IV. 学校関係者評価報告

(1) 評価方法

マロニエ幼稚園では、一年間を通して保護者様へ、「園だより」と「行事予定」および「連絡帳」等で情報を発信するとともに、園の企画運営等と園児の様子について情報共有を行っている。また、園児の登園、降園時において保護者様との情報交換を行うとともに、「PTA役員会および保護者会」、「保育参観」での「園に対するご意見、ご希望を真摯に伺い、各行事終了後には、必要に応じてアンケートを実施している。

以上のような取組において、寄せられた様々な意見を園の運営上の評価と捉えているが、平成26年度1年間間の主な意見を「プラス評価」「意見・要望」「課題」に整理させていただいた。但し、本報告書においては、ご意見・ご要望等が、全て記載されているとは限らないので、予めご了承願いたい。

(2) プラス評価

①全体（平成26年度）

- ・メリー教室での取組内容については、質が高いと感じており、ぜひ入園を希望したい。
- ・園での活動から、平仮名に興味を持つようになり、読み書きが出来るようになった。
- ・子ども達が毎日とても楽しく過ごせていることを実感している。
- ・先生の大変さと行き届いた保育に感謝したい。
- ・保護者間同士では、とてもフレンドリーな雰囲気である。
- ・すみれ組の時と比べて、できることが多くなっていたり、自分から進んで支度を済ませていて、成長を感じた。
- ・入園前は人見知りで、他人と話せなかった子が、すぐに園に慣れた姿を見て感心した。
- ・楽しく生活できているようで、安心している。
- ・兄弟に優しくなり、我慢ができるようになっていて、成長を感じた。
- ・役員さんとの関わりの中で、園の職員、保護者との距離が近くて親しみやすい。

②保育参観（平成26年度）

- ・初めての保育参観では、子どもの動き一つ一つに感動し、指導が優しく分かりやすかった。
- ・家とは違った一面が見られて成長を感じる。
- ・習字の取組みは、ためになった。

③運動会（平成26年度）

- ・運動会のマーチング、組体操等を観戦すると、子どもの成長を改めて認識できた。

④作品展（平成26年度）

- ・作品展については、完成度が高い作品に仕上がっている驚きと見る楽しさがある。
- ・製作が好きで、園で作ったものを持ち帰ってきて、さらに改良して遊んでいる。

⑤お遊戯会（平成26年度）

- ・「マロニエ幼稚園のお遊戯会は、とっても良い。親として見ていて楽しいし、ずっと思い出に残る素晴らしい行事である。～卒園数年後の保護者の方より～
- ・お遊戯会の和太鼓では、力強い音や子ども達の真剣な取り組みに感動した。
- ・お遊戯会の選曲が良い。とても良く声が出ていた。
- ・きちんとまとまっていて素晴らしい。
- ・かわいい、感動した。

⑥給食（平成27年）

- ・給食がおいしくて、子どもたちもよく食べるようになった。
- ・給食を残さず食べているとの報告を受けてうれしい。家では好き嫌いを示すことがあるが、友達となら食べられるようだ。

(3) 意見・要望（平成26年度）

- ・園庭の放射線量の数値はどうか、園として何か対策はとっているのか。
→表土除去工事を行った後も、自治体等の指導・方針に従うとともに、那須塩原市の放射線量マップ等を参考にしながら必要に応じて安全確認を行っています。砂場は、測定済の安全な砂を入れ替えています。
- ・牛乳をできるだけ出して欲しい。
→放射線量を懸念する保護者の声もあり、ニーズの実態を把握しながら検討していきたいと思えます。
- ・給食の量が、年少から年長まで同じだと、年長の子は足りないのではないか。
→量の配分は考慮しています。足りない場合は、お替りで補っています。
- ・父親が土曜日休めないのが、行事を平日にしてもらえないか。
→保護者の方々のご都合や教職員の休日等を踏まえて、可能性について検討してまいります。
- ・夏のシーズンには、水筒を持たせることになっているが、スポーツドリンクでなくてはいけぬのか。
→熱中症予防のためには、水分や塩分を補給できるので、本園では推奨していますが、強制ではありません。ドリンクの種類は、ご家庭で判断してください。

(4) 課題

- ・運動会のリレー等勝ち負けのある競技においては、本人の落ち込みを考慮すると参加させたくない。
- 勝ち負けの結果にこだわらないよう、練習のプロセスや達成感を味わうことの喜びを伝えていきたいと思
いますので、ご理解をいただくと幸いです。
- ・園の脇の道をコンクリートにして欲しい。
- 当該道路は、使用される近隣住民の方々の共有私有地でありますので、舗装等にする場合には、全員の方々
が合意し、その権利を市に提供する手続きを踏むことになることを確認しています。

(5) 総括

特に、保護者様からの大きな苦情やクレーム等はなく、むしろ、我が子の成長を実感してのコメントを
多くいただきました。好意的なご意見が多い点、評価して下さるご意見等については、職員たちの励み
になり、モチベーションを高めることができますが、マロニエ幼稚園においては、今後も恒常的に、教育
内容や教育方法等の改善策や見直しを図り、さらに質の高い幼稚園を目指してまいります。

以上